

# 景観学習 口内小学校(1回目)

【日時】平成22年2月23日(火) 13:45~16:00

【会場】口内小学校およびその周辺

参加者：口内小学校5年生 12名

## 1. 景観の授業

みなさん、こんにちは。今日はこれから5時間目、6時間目を使って、景観学習という授業をしたいと思います。



### ○「景観(けいかん)」ってなんだろう？

景観とはどういう意味でしょうか。「景」は景色・風景の「景」で、「観」はみることを指します。「景観」の「観」はなぜ「見る」という漢字を使わないのでしょうか。「観」という漢字はどういう意味でしょう。

(児童)「観察の観」

(児童)「よく見ること」

そうだね。観察の観。よく見ることです。他にはどんな意味があるのでしょうか。「観る」とはただ「見る」だけではなく、その後が続くという事です。

### ○観る(みる)

観察の「観」は例えば、

- ・見て、ちょっと考えてみる
- ・見て、不思議だなあと思う
- ・見て、好きだなあと思う
- ・見て、ちょっといやだなあと思う
- ・見て、もっと見たいくなる

景観とは見た後に、何か思う事、何か感じる事です。皆さんにも、見た後に、何か感じ考えることを大切にしてほしいと思います。

### ★観る(みる)

- 見て、ちょっと考えてみる
- 見て、ふしぎだなあと思う
- 見て、好きだなあと思う
- 見て、ちょっといやだなあと思う
- 見て、もっと見たいくなる

→それが「観る」

そういえば「観察」ということばもあったね

### ○なぜ「景観」が必要な？

なぜ見て考えることが必要なのでしょうか。

私が今日、この授業をする目的は、みんなが自分の住む場所をもっと好きになるため、ずっと好きでいるためにこの授業をしたいと思います。

自分が住んでいる場所を、カメラを持って歩いてみることで、いろいろなものを発見して、見るだけでなくそこからいろいろなことを感じ、考え、もっと自分が住んでいる所を好きになってほしいと思います。



**自分の住む場所を  
もっと好きになるため  
ずっと好きでいるため**

### ○イギリスの景観学習

イギリスでは、子どもたちへの景観学習として、こんなことをしています。

まち歩きをして、good(好きなもの)、bad(嫌いなもの)、ugly(気になるもの)を探してこようという授業です。ただ探すだけではなく、好きなもの、嫌いなもの、気になるものはこう変えて

いきたいというものを書き出します。

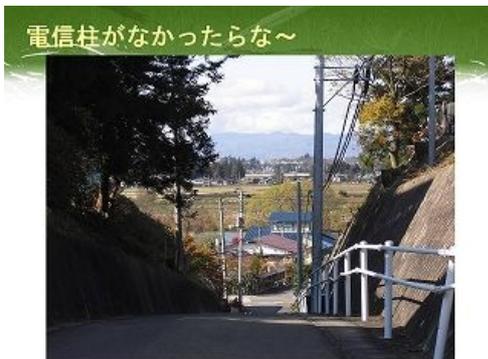


今日も、気になるものがあつたら、こう変えたいとかこうあればいいなあとか考えながら写真を撮ってきてほしいと思います。

自分たちの住むまちをもっと好きになるため、ずっと好きでいるために「こうだったらいいのになあ」という景観を、自分たちでつくることができるということも覚えていてほしいと思います。

### ○他の学校で行われた景観学習での写真を紹介します

- ・電柱がなかったらもっといいのになあという ugly な景観



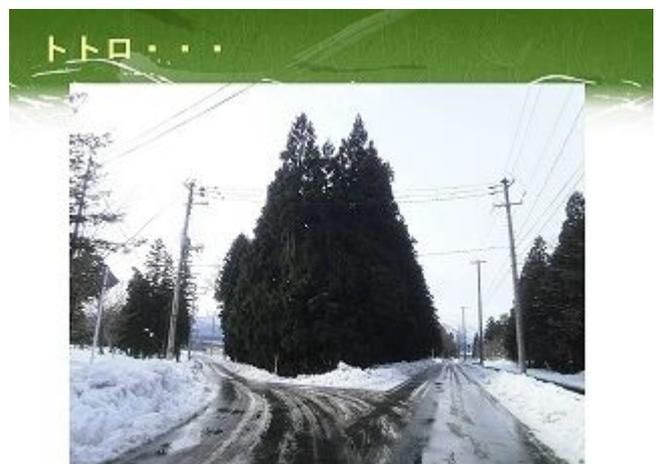
- ・こわい看板



- ・UFO・・・



- ・トトロ



- ・くねくね



普段、見ているものでも、よく見てみると、変だなあ、不思議だなあと思う所はいっぱいあります。

発見するだけでなく、さらに自分たちで景観を直すこともできます。

## ○景観を直すとりくみ

立花地区陣が丘では、雑木を伐採したことにより、桜並木を見渡せるようになりました。みんなで話し合いをして、みんなが「桜並木を上からも見たい」という気持ちがあったので、みんなで協力して木を切って、よい景観が生まれました。

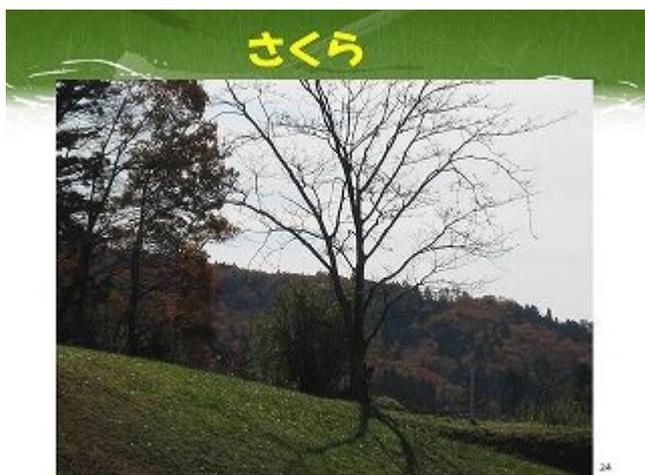
珊瑚橋のバス停もボロボロでしたが、地域のみんで作業をして美しいバス停になりました。

景観づくりとは、自分たちの周りのいい、悪い、気になる景観を探してくるということ、それをよく観て、「もう少しこうなればいいんじゃないかな」と感じてもらうこと、これが今日の景観学習です。

今日は、これは好きだ、嫌いだ、気になるというものをどんどん写真に撮ってきてもらいたいなあと思います。

## ○まち歩き3つのヒント

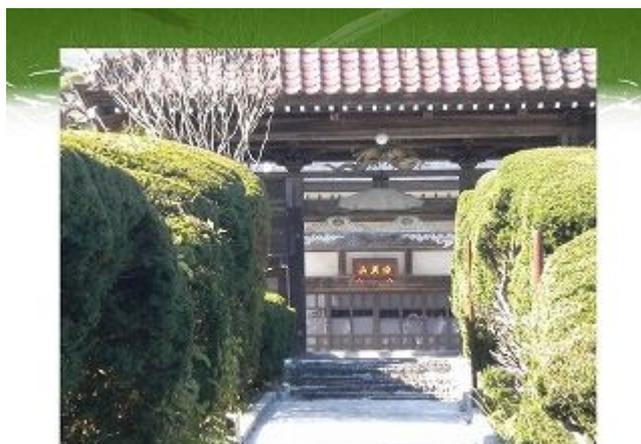
1. 今日、みんなが撮る写真に無駄な写真は1枚もないです。写真を見ると何かが見えてきます。
2. 見えないものを写真に撮ってきてください。こんなものがあればいいな、こうなればいいなあと思うものがあるかもしれません。そういうものを想像して撮ってきてください。



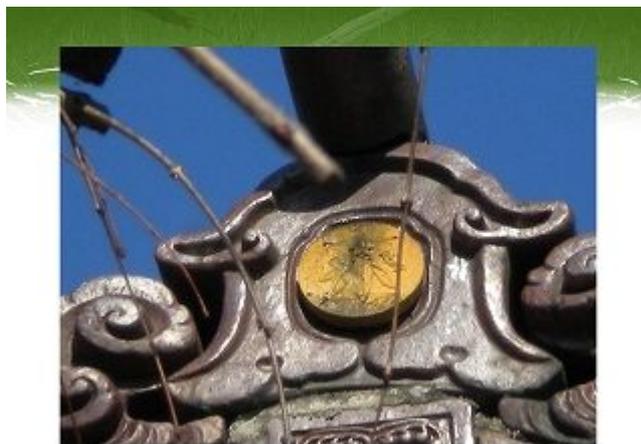
3. 同じものを写真に撮ってもきっと違います。人によって撮りたいものが違います。自分が撮りたいものを撮ってきてほしいなあと思います。



31



32



34

景観という授業は、風景やさまざまなものを見て、何かを感じる事が大切です。今日は感じたものはすべて写真に撮ってきましょう。見て、好きだなあと思うもの、見て、ちょっといやだなあと思うもの、気になるもの、なるべく多く見つけてきてほしいなあと思います。

## 2. 地域の景観点検

1人1台のデジタルカメラを持って、口内小学校周辺の景観点検に出かけました。



## 3. 景観点検を終えて

次の授業では、今日、撮った写真を見て、どんな景観だったかなあと考えてもらう授業をやりまます。その後、みんなが撮った写真を見せ合いつこをします。どんな写真があるかを楽しみに次の授業をしましょう。私の授業はこれで終わります。(児童) ありがとうございました。

